

第七十回帝國議會衆議院

アルコール專賣法案委員會議錄(速記)第六回

付託議案

アルコール專賣法案(政府提出)

(一五八)

昭和十二年三月十六日(火曜日)午前十一時
三分開議

出席委員左ノ如シ

委員長

平川松太郎君

理事野田

武夫君理事信太儀右衛門君

理事岩瀬

亮君

篠原

陸朗君

東條

貞君

寺田

市正君

佐竹

晴記君

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣

結城豊太郎君

兼拓務大臣

荒井誠一郎君

專賣局長官

花田政春君

專賣局長部長

山脇正隆君

陸軍少將

大貝晴彦君

商工省鑛山局長

アルコール專賣法案(政府提出)

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

○平川委員長 是ヨリ開會致シマス、大藏大臣ガ御出席ニナリマシタカラ、三善君ノ質問ヲ繼續致シマス

リマシタノデ、私ハ大體ノコトニ付キマシテ、大藏大臣ニ質疑ヲ致シタイト思ヒマス、小サイ事ニ付キマシテハ、大藏大臣モ或ハ御承知ナイカモ知レナイト思ヒマスカラ、ソレ等ノ事ハ事務當局ニ御尋スルコトニ致シマシテ、尙又今後事務當局ニ御尋ヲシマシテ、其結論トシテ大藏大臣ニ御尋スル場合ニ合モアルト思ヒマスカラ、サウ云フ場合ニハ、又大藏大臣ノ御出席ヲ御願セシケレバナラヌト思ヒマスノデ、本日ハ大體今マデ事務當局ニ質問致シマシテ、私ガ十分了解ノ出來ナイ點ニ付キマシテ大藏大臣ニ御尋ヲ致シ、又其他國策トシテ燃料問題ヲ今回法案トシテ御出シニナッタノデアリマスルカラ、ソレニ對シテノ大藏大臣ノ御意見ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス、我國ノ如ク礦油原料ノ無イ國ニ於キマシテハ、當然燃料國策トシテ、或ハ人造石油ノ如キ、或ハ石炭液化ノ如キ、其他「アルコール」ノ如キモノニ付テヤラナケレバナラナイコトハ當然ダント思ヒマス、今マデ日本デ之ヲヤッテ居ナインガ、實ハ手遅レデハナカッタカト思ヒ

マス、既ニ世界ノ二十數箇國ノ國ハ、「アルコール」ヲ原料トシテ、之ヲ「ガソリン」ニ混和シテ、其液體燃料ノ補給ヲ致シテ居ルト云フヤウナ事情デアリマシテ、日本ガ是共ハ遺憾ニ思ッテ居ルヤウナ次第デアリマス、今回政府ガ燃料國策トシテ、或ハ石炭ノ液化、或ハ無水「アルコール」混用等ヲサレルコトハ、洵ニ燃料問題ノ解決上必要ナル施設グト思ヒマス、殊ニ農村對策トシテ、無水「アルコール」ヲ御考下サルコトハ、最モ意義アルコトデハナイカト思ヒマス、私共ハ常ニ農村ノ問題ニ付キマシテハ、何トカシテ農村更生ノ途ヲ講ジナケレバナラヌ、唯交付金ノミニ依ツテ農村ノ更生ヲ圖ル如キハ、私共ノ欲シナイ所デアル、勿論農村ヲ更生セシムル其階段トシテ、交付金制度ヲ執ルコトハ已ムヲ得ナイ致シマシテモ、農村自體ノ收入、所得ノ増進ト云フコトガ、其根本デナケレバナラヌト思ヒマス、其爲ニ今回農村對策トシテ之ヲ御考下サルコトハ、洵ニ結構グト思ヒマス、サウ云フ意味ニ於キマシテ、此國策

遂行上無水「アルコール」ヲ混用ナサルト云コトニ付キマシテハ、私共ハ何等ノ疑義ヲ持ツ者デモアリマセズ、勿論之ヲ歡迎スル者デアリマス、唯其方法ヲ誤リマスルト、國家ノ將來ニ如何ナル影響ヲ及ボサナイトモ限リマセスカラ、ソレニ對シマシテ私共ガ慎重審議ヲシテ、將來國策ヲ誤ラヌマデ此方面ニ手ヲ著ケテ居ナイコトガ、私はト云フヤウナ事情デアリマシテ、日本ガ是共ハ遺憾ニ思ッテ居ルヤウナ次第デアリマス、今回政府ガ燃料國策トシテ、或ハ石炭ノ液化、或ハ無水「アルコール」混用等ヲサレルコトハ、洵ニ燃料問題ノ解決上必要ナル施設グト思ヒマス、殊ニ農村對策トシテ、無水「アルコール」ヲ御考下サルコトハ、最モ意義アルコトデハナイカト思ヒマス、私共ガ是ニシテ居ルノデアリマスカラ、ドウカ其御積リデ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、只今申上ゲマシタ通り、私共ガ此政策其モノニ對シテ、無水「アルコール」ヲ混用スルコトニ對シマシテノ必要性ハ、十分承知致シテ居リマス、然ルニ無水「アルコール」ヲ國ニ於テ製造專賣ヲ致シテ行キマスルト、將來國庫ニ於テ相當損失負擔ノ覺悟ヲシナケレバナラナイ、先般政府委員トノ質問應答ニ依リマスレバ、現在ノ原料ノ價格ヲ以テ致シマスレバ、一千百萬圓餘ノ國庫ノ損失ヲ覺悟シナケレバナラヌ、ソレニ又東北及ビ北海道地方デ生產スル所ノ馬鈴薯ヲ原料トシテ、無水「アルコール」ヲ製造スルト致シマスルナラバ、少クトモ一千

七百萬圓餘ノ國庫ノ損失負擔ヲ覺悟シナケレバナラヌ、是ハ將來ノ國ノ財政ヲ見ル上ニ付テ、相當考へナケレバナラナイ重點デアルト思ヒマス、ソレデ此コトニ付テハ、政府ハ其決心覺悟ヲ勿論御持チニナラナケレバナラヌト思ヒマス、大體ソレニ付キマシテ大藏大臣ハ如何様ナ御者ヲ御持チニナリマスカラ承ッテ見タイト思ヒマス

○結城國務大臣 御説ノヤウニ燃料國策ノ上カラ他ノ色々ナ施設ト共ニ、「アルコール」ノ混用、隨テ專賣ト云フコトハ、必要デアルコトヲ御認メニナツテ居リマスノト、殊ニ農村對策ノ一ツトシテ、斯ウ云フ仕事が出來マスコトハ、國家トシテ御説ノ通り必要ナコトダト思フノデアリマス、御注意ニナリマシタ將來ノヤリ方ニ付テ、種々ト致シタイト思フ、之ヲヤリマスニ付テ、國庫ノ方ニ相當ナ損失ヲ覺悟シナケレバナラヌデヤナカト云フコトハ、全ク御話ノ萬乃至千七百萬ト云フヤウナ損失ヲ豫想サレルノデアリマス、併シ是ハ一面ニハ國際貸借ノ上ニ於テ、相當ナ日本ノ支拂勘定ヲ補フコトニモナリマスルノト、農村ニ對シ

テソレダケノ潤ヒガ付クコトニナレバ、國庫トシテハ已ムヲ得ヌコトデアラウト云フヤウナ考ヲ以チマシテ、其邊ノコトニ付テハ、結局ノ所ハヤハリ國利民福ト云フ見地カラ、國庫ノ一時ノ支出ハ已ムヲ得ヌト云フ風ニ覺悟シテ居ル次第デアリマス

○三善委員 只今ノ大臣ノ御説明ニ依リマスレバ、國庫ニ損失ノアルコトハ覺悟セナケレバナラヌ、併ナガラソレハ農村ヲ潤ス、而シテ又國際貿易ノ上ニ付テ、外國カラ輸入ヲ少クスルカラ、其點ニ利益ヲ得ルノデヤナイカ、勿論御意見ノ通リダト思ヒマス、ソコデ私ハ如何ニシテ農村ヲ潤スカ、國庫ノ損失ヲ成ベク少クシテ、サウシテ農村ガ恩惠ニ與ルヤウニシナケレバナラヌ、ソレニ付テ私共ガ苦心シテ居ル譯デアリマス、ソコデ私共ガ無水「アルコール」成ベク少クスルト云フコトハ、是ハ私共ガ望ム所デ、ソコデ私共ガ無水「アルコール」ヲ混用シテデモ行カナケレバナラヌト、ソレヲ成ベク高ク買ッテ貰ヒタイト云フノガ、農村ノ希望デアリマス、ソコデレヲ一念トシテ居ル譯デアリマス、ソコデ國庫モサウ財政ノ裕カデナイ今日ノ現狀ニ通リ、今ノ値段デ計算ヲ致シマスト、千百萬乃至千七百萬ト云フヤウナ損失ヲ豫想サレルノデアリマス、併シ是ハ一面ニハ國際貸借ノ上ニ於テ、相當ナ日本ノ支拂勘定ヲ補フコトニモナリマスルノト、農村ニ對シ

ナケレバナラヌ、此間カラ政府當局ト此事ニ付テ質問應答ヲ致シマシタ、或ハ意見ノ相違ニナリマスルガ、一通り大臣ノ御耳ニ達シ、又大臣ノ所見ヲ伺ヒタイ、政府ノ考ニ付テ、質問應答ヲ致シマシタ、全國ニ七十箇所カ八十箇所ニナリマセウ、全國ニ工場ヲ分散セシメテ、サウシテ無水「アルコール」ヲ、内地ニ於テ百六十萬石造ラウ、百六十萬石ヲ二萬石ヅ造レバ八十箇所、コトニ付テモ多少違ヒマセウ、併シ小工場ヲ地方ニ造レバ、原料ノ運搬費ガ達フカラ、其點ニ付テモ多少小工場ヲ分散スル利益ノアル點ガアル、然ラバノデヤナカト云フコトニ付テ、私ハ今マデ先ヅ七十箇所カ八十箇所ノ工場ヲ造ルト見タラ大體宜イト思フ、サウシテ全國的ニ分散シヨウト云フコトデアリマスガ、私ハ小工場ヲ全國的ニ分散スルコトハ、或ハ工業其事モ考ヘラレヌデモナイト思ヒマス、併ナガラ農村ノ希望シテ居ル所ハ、工場ヲ農村ニ持ツテ來ルバカリノコトデハアリマス、ソニ付テハ十分ナ調査ハナイ、斯ウ云フヤウナ御意見デアリマス、之ニ付テハ私自身モ、ドレ程ノ生産費ニ於テ違ヒガアルト云フコトニ付テハ、十分ノ信念ヲ持チマセヌ、併ナガラ大體ノ見當ヲ以テ見マスレバ、小工場ヲ分散スルヨリモ、寧ロ大キナ工場ヲ點々建テマシテ、サウシテ農村ノ生産スル所ノ原料ヲ成ベク高ク買ッテヤル方ガ宜クハナイカ、運賃等ニ付テ、先般原料ノ運賃ガ安ク付クカラト言ハレマスガ、原料ハ恩惠ニ與ルコトガ出來ヌト思ヒマス、其農村ニ對シテ原料ヲ高ク買ッテヤルニ付テハ、生産「コスト」ヲ下ゲテ行カナケレバナラヌ、或ハ小工場ヲヤルノト、大工場ヲヤルニ付テドウ云フ達シ、又大臣ノ所見ヲ伺ヒタイ、政府ノ考ニ付テ、質問應答ヲ致シマシタ、全國ニ七十箇所カ八十箇所ニナリマセウ、全國ニ工場ヲ分散スル利益ノアル點ガアル、然ラバノデヤナカト云フコトニ付テ私ガ質問致シヒガアルカト云フコトニ付テ私ガ質問致シマシタ所ガ、人件費其他ニ付テ多少違ヒマセウ、併シ小工場ヲ地方ニ造レバ、原料ノ運搬費ガ達フカラ、其點ニ付テモ多少小工場ヲ分散スル利益ノアル點ガアル、然ラバノデヤナカト云フコトニ付テ、私ハ今マデ先ヅ七十箇所カ八十箇所ノ工場ヲ造ルト見タラ大體宜イト思フ、サウシテ全國的ニ分散シヨウト云フコトデアリマスガ、私ハ小工場ヲ全國的ニ分散スルコトハ、或ハ工業其事モ考ヘラレヌデモナイト思ヒマス、併ナガラ農村ノ希望シテ居ル所ハ、工場ヲ農村ニ持ツテ來ルバカリノコトデハアリマス、ソニ付テハ十分ナ調査ハナイ、斯ウ云フヤウナ御意見デアリマス、之ニ付テハ私自身モ、ドレ程ノ生産費ニ於テ違ヒガアルト云フコトニ付テハ、十分ノ信念ヲ持チマセヌ、併ナガラ大體ノ見當ヲ以テ見マスレバ、小工場ヲ分散スルヨリモ、寧ロ大キナ工場ヲ點々建テマシテ、サウシテ農村ノ生産スル所ノ原料ヲ成ベク高ク買ッテヤル方ガ宜クハナイカ、運賃等ニ付テ、先般原料ノ運賃ガ安ク付クカラト言ハレマスガ、原料ハ恩惠ニ與ルコトガ出來ヌト思ヒマス、其農

方、生産シタ所ノ無水「アルコール」ハ、消費地ハ大都市デアリマス、大都市ニ無水「アルコール」ヲ運搬スルニ付テハ、是ハ危險物トシテ高イ運搬費ヲ拂ハナケレバナラヌ、其運賃ノ點カラ申シマシテモ、製品ヲ大都市ニ運搬スルコトモ考ヘナケレバナリマセヌ、少クトモ政府ハ斯ウ云フ事業ヲヤル場合ニ付テハ大工場ガ宜イカ、小工場ガ宜イカト云フコトニ付テハ、其處ノ點ハ十分吟味ヲシ、サウシテ成ベク生産「コスト」ノ下ルヤウニシテ、而モ農產物ヲ高ク買ツテヤルト云フコトニ付テ注意ヲ廻ラサナケレバナラヌ、其用意ガ立ツテ居ナイト思ヒマスガ、大藏大臣ハ之ニ對シテ如何ナル感想ヲ御持チニナルノデアリマスカ、尙ホ私附加ヘテ申シマスルト、小工場ヲ分散スルト、農業労力モ其處ニ利用ガ出來ルト云フ御意見モアルカモ知レマセヌケレドモ、一工場ニ使用スル所ノ人夫ハ、僅カニ四十分ト云フコトデアリマスカラ、之ニ依ツテ農村ノ餘剩労力ヲ解決スルト云フコトハ、是ハ決シテ望ムベキモノデアリマセヌ、農村ノ必要トスル所ハ、農村ノ生産シタ所ノ品物ヲ高價ニ買入レテ貰フト云フコトガ、其根本原則デナケレバナラヌト思ヒマスカラ、此點ニ付キマシテ特ニ大藏大臣ハドウ云フ

場ト言ヒマスノハ、一二ノ工場ト云フノデ
ハアリマセヌ、少クトモ十萬石或ハ十二三
萬石ヲ程度トシタル所ノ工場ヲ、九州ニ何
箇所、中國地方ニ何箇所、或ハ北海道ニ何
箇所、東北ニ何箇所ト云フヤウナ、主要ノ
所ニ——勿論芋ノ產地等ヲ十分加味シタ所
ノ生產地ニ置イタ方ガ、生產「コスト」ヲ下
ゲテ、將來農村ノ產物ヲ高ク買フト云フ
コトニ付テハ、其方ガ却テ效ヲ奏シハシナ
イカ、斯ウ云フ意味ニ於テ質問ヲ致スノデ
アリマスカラ、其點モ併セテ御答辯ヲ願ヒ
タイト思ヒマス

ニ考慮致シマシテ、ヤハリ茲ニ相當大キナ
工場ヲ置イタ方ガ、生産「コスト」ノ上ニ於
テ、又農村ノ原料ノ買上ノ上ニ於テ、適當
必シモ小サナ工場ヲ分布スルト云フコトニ
拘ハル必要ハ私ハナカラウト思フノデアリ
マシテ、要スルニ工場ヲ造リマス時ニ、其
邊ノ事情ヲ十分ニ考ヘテ設置致スペキデア
リマスノデ、是ハ工場ヲ造リマス時ニ、十
分ニ研究スルコトニ致シタイト思ツテ居リ
マス

モノハ今分^ツテ居ル、原料ノ產地ガ分ラヌ位デハ、此問題ハ出來マセヌ、少クトモ國家將來ノ計畫ヲ爲ス上ニ付テ、其第一步ニ於テ過チナカラシメルヤウニスルニハ、是ハ其原料カラ考ヘテ掛ラナケレバナラヌ、モウ日本ノ原料ガ何處々々カラ出ルト云フコトハ分^ツテ居ル、又日本ノ消費地ガ何處デアルト云フコトモ分^ツテ居ル、明ニサレタ事實デアル、將來甘諸ガドレダケ増産サレル、馬鈴薯ガドレダケ増産サレルト云フコトハ、政府ニ於テハ明ニ分^ツテ居ル、分^ツテ居ルナラバ、今日モウ此百六十萬石ノ工場ヲ造ル上ニ付テ、凡ソノ見當ト云フモノハ立^ツテ居ナケレバナラヌ、然ルニソレガ立^ツテ居ナイ、ソレダカラ私ハ杜撰ダト言フ、唯漫然オ出シニナッタヤウナ譯デ、將來ノ計畫ヲ今考ヘズシテ、コンナ大キナ問題ヲ出スト云フコトハ間違ダト私ハ言フノデス、アナタノ言ハレル通リデス、ソレダカラソレハ今カラ考ヘナケレバナラヌ問題デアル、少クトモ私共ニ豫算ノ審議ヲ求メラレル時分ニハ、斯ウ云フ計畫ヲ以テ臨ムト云フコトガナケレバ、徒ニ私共ニ數字ヲ示シ、唯法文ノミヲ示シテ、之ヲ通セト言ハレテモ、私共ガ審議スル上ニ甚ダ支障ガアル、少クトモ將來ハ斯ウ云フ計畫ヲ以テ臨

ムト云フ、其大見當ハ付イテ居ラナケレバ
ナラヌ、唯徒ニ分散主義デアルト云フ、大
工場ト小工場トノ其生産費ノ點ニ付テモ、
十分ノマダ用意モナイト云フヤウナコトデ
ハ、是ハ杜撰極マル案ト言ハナケレバナラ
又、ソコヲ大臣ハドウ云フ風ニ御考ニナル
カ、是ハ今大臣ニ御聽キシテモ、具體的ニ
ドウカト云フコトハ、大臣モ御困リカモ知
レマセヌケレドモ、少クトモ將來ノ見透シ
ヲ付ケル上ニ付テハ、其大キナ問題ダケハ
頭ノ中ニ描イテ置カナケレバナラヌト思
フ、所ガソレガ政府ニハ無イノデス、ソレ
デスカラ私ガ此間カラ、此點ニ付テサウ云
フ用意ガアルカト言フノニ、ソレヲ少シモ
研究ガナイ、洵ニ私ハ呆レ果テタコトダト
思フ、是ハ慎量ニ御考下サラナケレバナラ
ヌ、將來考ヘルデハイケマセヌ、モウ見當
ハ付イテ居ルノデスカラ、消費地ト原料ハ
キチント決ッテ居ル、是ハ動カナイ、其動
カナイ問題ガ此處ニアルニ拘ラズ、ソレヲ
参考トモセズシテ、唯分散主義ト、コンナ
コトデ考ヘラレテハ困ル、サウシテソレガ
農村對策ダナドト言ハレルノハ、非常ナ間
違ダト思ヒマスカラ、茲ニ重ネテ御答辯ヲ
願フテ置キマス

ト私ハ信ジテ居リマス、是ハ今ドウスルト
云フヤウナ事ヲ發表スル譯ニモ行カヌダラ
ウト思ヒマスガ、又一ツノ分散主義トカ云
フ事ニ拘泥スル必要モナイ、其邊ノ實情ニ
副フヤウニ將來ヤツテ行ケバ宜イノデアリ
マスガ、是ハモウ當局ノ方デ色々ナ調査研
究ノ結果、成案ハ大體得テ居ルト私ハ思ツ
テ居リマス、ソレニ從フテ御審議ヲ願ツテ居
ルヤウナ次第アリマス

卷之三

○三善委員 成案かナイノテ、タガラ今
アナタニ重ネテ申上ガルヤウニ、私ハ杜撰
ダト言フノデス、唯漫然之ヲ提案シテ協賛
ヲ求メラレルト云フ事ガ、少々無理ガアリ
ハシナイカ、少クトモ私ハ、然ラバ「コス
ト」ノ點ニ付テ、ドウシタラ宜イカト云フ
コトヲ此間カラ言ツテ居ル、ドウシタラ安
クナルカ、唯造リ放シデハイケナイ、此
百六十萬石ノ無水「アルコール」ヲ造ルト云
フダケデハイケナイ、私ハ生産「コスト」ヲ
下ガナケレバイケナイト思フ、結局政府ガ
生産「コスト」ノ高イモノヲ御ヤリニナフタ
ナラバ、農村ノ原料ヲ安ク買ハナケレバナ
ラヌ、ソレデナケレバ政府ハ又二千萬圓以
上ノ損失負擔ヲシナケレバナラヌ、ソレハ
國家ノ財政ノ上ニ非常ニ苦痛ダカラト云フ

ノデ、必ズ農産物ヲ安ク買ハナケレバ出來ヌ、斯ウ云フ結果ニナル、ソコヲ私共ハ心配スルノデス、ソレダカラ此場合少クトモ生産「コスト」ノ點ニ付テ、十萬石造レバドウナル、二萬石造レバドウナル、是レ位ノコトハ明瞭ニ分ルヤウニシテ下サラナケレバ、私共ハ將來ヲ憂ヘル、今ノ問題デハナイ、將來ヲ憂ヘテ考ヘル譯デアリマスカラ、其點ハ將來又此委員會等ニ於テ明カニシテ戴カナケレバナラヌ、大臣ハ御承知ガナイデセウカラ、大臣ニハ是レ以上聽キマセヌ、併シサウ云フ事ハアナタノ頭ノ中ニモ十分御考置キヲ願ツテセラレナケレバ、將來ニ禍根ヲ貽シテハイケマセヌカラ、十分御考ヲ願ツテ置キマス、御承知ノ通り石炭ノ液化事業ハ、是ハ人造石油——帝國燃料興業株式會社ヲ設ケテ、一億圓ノ資本金トシテ、政府ガ五千萬圓、民間ニ五千萬圓ト云フノデ、今度會社ヲ作ルコトニナッテ居リマスガ、同ジ燃料問題ヲ燃料國策トシテヤル場合ニ、石炭液化ノ事業ハ民間ト政府ト合同ニシテヤル、無水「アルコール」ハ之ヲ官營ニスルト云フコトハ、如何ニモ同ジ燃料國策トシテヤル場合ニ、同一歩調ニ歩カレナイト云フコトハ、何カソコニ事情ガアルノデアリマセウカ、餘程ノ相違ガナ

○結城國務大臣

○結城國務大臣 石炭液化ノコトニナリマケレバナラヌト思ヒマスガ、大臣ハ此點ニ對シテ如何ナル考ヲ御持チニナリマスカ
スルト、隨分今迄民間デ研究ヲシ、ソレゾレ事業ヲ始メ掛ッテ居ルヤウナ機運ニハナッテ居リマス、併シ政府ノ方デ手傳ヒマセヌト、中々是ハ算盤ダケデ行ク仕事デハアリマセヌデ、ドウシテモ燃料國策ト云フ見地カラ、多少ノソコニ無理ガアリマシテモヤッテ行カナケレバナラヌト云フノデアリマス爲ニ、是ハヤハリ政府モ半分出資ヲシテ、サウシテ大キイ所ニ仕事ヲヤラセル、斯ウ云フ風ナ氣持デ、官民雙方カラノ出資ト云フコトニナッタノデアリマス、此無水「アルコール」ノ方ハ、是ハ色々取締其他ノ上カラ申シマシテモ、寧ロ專賣ニシテ行ツタ方ガ宜カラウ、斯ウ云フ風ナコトカラ來テ居ルダラウト私ハ考ヘマス、必シモドチラカニト云フ風ニ、同ジ歩調デ歩ム必要モナカラウカト思フノデアリマス

○三善委員 只今ノ大藏大臣ノ御意見デハ、取締ト云フコトガ困難ダカラソッチカラ來テ居ルダラウト言ハレマスガ、取締トモナイト思ヒマス、唯ソレタケデ無水「ア

同ノ事業トシテヤルト云フノハ、ソレハ沟ニ私ハ驚キ入ル、ソレダケノ事ナラ何モ右炭液化ノミヲ官民合同トシ、無水「アルコール」フミヲ專賣ニスルト云フ理由ニハ私ナラヌト思フ、燃料國策トシテヤルコトニナルト、是ハ商工省デヤルベキモノダト思フ、同じ燃料國策トシテ考ヘル場合ニハ、商工省デ當然ヤラナケレバナラヌモノダ、一方石炭液化ノ方ハ商工省デヤル、一方ハ大藏省ノ方デ無水「アルコール」ヲヤル、コンナ矛盾シタコトハアリハシナイ、是ハ恐ラク官廳ノ何カ、事業ノ奪合ヒカ何カノコトカラ來テ居ルダラウト思ヒマスガ、ソンナ奢ナ考ハイケマセヌ、少クモ國家ノ大策ヲ決メル上ニ於テハ、ヤハリ同一步調ヲ以テ行カナケレバナラヌト思フ、取締ガ都合ガ惡イカラト言ハレルガ、取締ガ都合ガ惡イト云フコトハナイ、無水「アルコール」ヲ「ガソリン」ニ混入スル、或ル工業用ノモノ、或ハ色ヲ著ケルモノモアリマセウシ、取締ハ何モ難カシイコトハアリハシナイ、アナタハ御承知デセウガ、無水「アルコール」トシテ出テ來ルトキガ違ッテ來ル、何モ之ニ對シテ取締上ノ必要モ何モア

リマセヌ、斯ンナ簡単ナモノハアリマセ
ヌ、ソレヲ取締上ノ必要カラ出テ居ルトハ、
ドウシテモ了解ニ苦シムノデアリマスガ、
何カ外ニ重大ナル理由ガナイ限リニ於テ
ハ、私共ハ同ジ國策トシテ考ヘル場合ニ、
此重大ナ問題ヲ解決シナケレバナラニ場合
ニ、獨リ無水「アルコール」ハ取締ガ困難ダ
カラ専賣ニシ、一方ノ石炭液化ノ方ハ官民
合同ノ事業ニスルト云フ理由ニハナラヌト
思フ、モウ一應御意見ヲ伺ヒタイ

石炭液化資金ガ多ク要ル、ソレダカラ官民合同デヤル、ソレダカラ石炭液化ハ官民合同デヤル、作業ガ石炭液化ノ方ハ複雜ダカラ官民合同デヤルベキダ、此三點、而シテアナタガ今御話ニナツタ取締ト云フコトヲ加ヘマスト四點デアル、併シ取締ガ困難デナイト云フコトハ、御了解出来ルト思フ、ソレカラ資金ガ多ク要ルト言ハレルガ、資金ハ石炭液化ノ方ハ會社デ一億圓ノ資金ト云フコトニ

操作、或ハ民間ニ於テ考ヘテ居ル所ノ操作
——今無水「アルコール」ハ發展途上ニア
ル、之ヲドウシテ行クカ、經濟單位ヲ何處
ニ置クカ、「コスト」ヲ何處ヘ下ゲテ行クカ
ト云フコトハ、民間モ學者モ之ニ對シテ皆
研究致シテ居ル、複雜多岐デアリマス、此
複雜多岐ナ化學工業ニ對シテ、一方ガ簡單
ダト云フ譯ニハ行カヌト思フ、必シモ政府
デヤラレル方法ガ、最善ナ方法トハ私共ハ
考ヘナイ、是ハ私ハ大學ノ教授ニモ聞イ

○結城國務大臣　官廳ノ奪合ヒトカ何トカ
ソンナ意味ハ毛頭アリマセヌ、先刻モ申シ
マシタヤウナ工合ニ、石炭液化ノ仕事ニナ
ルト、是ハ莫大ナ資金ガ要ルコトニナルカ
ラ、是ハ寧ロ官民合同デヤツタ方ガ宜カラ
ウト云フヤウナコトモアリマスシ、原料ノ
石炭ガマア大概民營デアルト云フヤウナコ
トカラモ是ハ考ヘラレル、ソレカラ作業工
程ガ極メテ複雜デアルト云フヤウナコト
モ、一ツノ理由ニナルグラウト思フノデア
リマス、無水「アルコール」ノ方ハ專賣局ノ
仕事トシテヤリマシテ、一向差支ナイト私
ハ思フノデアリマスガ、何トカ云ッタヤウナ
ヲ大藏省ガ奪ッタトカ、何モ商工省ノ仕事
氣持ハ毛頭ナイノデアリマス。

ナツテ居ル、此無水「アルコール」ラスルニハ、少クモ政府ハ五千萬圓要リマス、是ハ御承知デナケレバナラヌ、其資金ニ於テ半分ト言ハレ、バ半分カモ知レマセヌ、併シ五千萬圓ハ容易ナ資本ヂヤアリマセヌ、大キナ資本ト見ナケレバナラヌ、ソレデ資金ノ相違ト言ハレ、バ、五千萬圓ト一億圓ノ相違ト云フコトニナリマスガ、一方ハ多ク要ル、一方ハ少ク要ルト云フ理由ニハナラヌト思フ、又原料ガ民間ニアル——原料ハ勿論民營デセウ、石炭モ民間ガ餘計持ツテ居リマス、併シ甘諸モ馬鈴薯モ民間デス、何モ變リハアリマセヌ、民間デ持ツテ居ル譯デス、石炭液化ハ作業ガ複雜ダト言ハレマスケレドモ、無水「アルコール」ハ尠ホ複雜デス、今政府ノ考ヘテ居ラレル所ノ

タ、或ハ本ヲ著ハシテ居ル大學ノ先生ノ意
見モアリマスガ、斯ウ云フモノヲ見テ御覽
ナサイ、一度是等ヲ見タナラバ、如何ニ今
日ノ政府ノ方法ガ遲レタルモノデアルカト
云フコトハ容易ニ分ル、マダ進歩シタル方
法ガアリマス、其進歩シタ方法ヲ採ラズ
ニ、唯遲レタル所ノ方法ヲ採ツテ、サウン
テソレヲ以テ政府ダカラ生産費ガ安ク付ク
ト云フヤウナ、ソンナ馬鹿ゲタコトハナ
イ、大學ニ行ツテ聽イテ御覽ナサイ、大學
ノ學者ノ所ヘ行ツテ聞イテ見マシテモ、帝
大アタリデモ試驗濟デアル、モウ既ニ試驗
濟ノモノデアルシ、又將來ヲ考ヘテ、更ニ
化學ノ變化ニ應ジテ行カナケレバナラヌ、
斯様ニ複雜多岐ニ瓦ルモノデアルカラ、何
モ石炭液化ト無水「アルコール」ト、操作ノ

○三善委員 私ハ益々不可解ニ思ヒマス、

ホ複雜デス、今政府ノ考ヘテ居ラレル所ノ

モ石炭液化ト無水「アルコール」ト、操作ノ

上ニ於テ、一方ガ複雜デアリ、一方ガ簡單ダ
ト云フヤウナコトニハ參リマセヌ、アナタ
ノ言ハレル所ヲ見ルト、四點悉ク一何モ
是レノミヲ專賣ニシ、一方ヲ民間ト政府ト
合同ニシナケレバナラヌト云フ理由ハ少シ
モ立チマセヌ、何カ別ニ理由ガアツタラ承

ナコトカラ來テ居ル次第デゴザイマス、ア
ルコールノ製造ハ石炭液化ニ比ペマスル
ト、比較的作業ガ簡単デアルト云フ風ニ者
ヘテ居リマスガ、ソソナ風ナコトカラ、別
ニ奪合ヒヲシタ譯デモアリマセヌガ、專賣
ノ所管ニシタ方ガ宜カラウ、斯ウ云フ風
ナ意味デヤツテ居ル次第アリマス

ハナラヌト思ヒマス、私ハアナタノ先程言
ハレタ事柄ハドウシテモ之ヲ區別スルコト
ニ困難ヲ感ズル、了解ガ出來マセヌ、無水
「アルコール」ハ作業ガ簡單ダト云フコトデ
スガ、簡単デハアリマセヌ、アナタハ御承
知デナイカラデアリマス、政府ノ今專賣ニ
セントスル所ノ方法ハ、既ニ今日遲レタ方

ニ違ヒマスト云フコトヲ申上ゲルト、時間
ガ長クナリヤスカラ、是ハ後デドウ云フ方
法ガアルカト言ハレ、バ私ハ申上ゲマ
ス、是ハ燃料ノ所長モ、或ハ釀造ノ研究所
長モ居ラレルデアリマセウガ、是ハ遲レタ
ル方法ナリ、是ハ日本ノ學者ハ一致シテ
居リマス、コンナ「アミロ」法ナドト云フモ

○結城國務大臣 御尋ニ對シテ御答ヲ致シ
マスガ、石炭液化ノ方ニナリマスト、資本
金ハ成程一億デアリマスガ、社債其他ノ資
金ヲ入レマシテ、マア今ノ見當ニ致シマシ
テモ、約七億ノ金ガナケレバ是ハ出來ナイ
ノデアリマス、甚ダ莫大ナ金デアリマス、
又社債ヲ募タリ何カ致シマスニモ、是ハ
官民合同ノ會社ト云フヤウナコトニシテ置
キマスコトガ、色々ナ便宜ガアルダラウト
思フノデアリマス、ソレカラ原料ノ石炭ハ
大概ノ民間デ御持チニナツテ居リマスカラ、
マス、此無水「アルコール」ノ仕事ニナリマ
スト、ヤハリ農村對策ト云フコトニ主ニ重
點ヲ置イタ方ガ宜カラウ、斯ウ云フ風ナ考
テ持ッテ居リマシテ、是ハママア專賣局ノ方
其邊ノコトヲ考ヘテヤリタイト云フヤウ

〇三 善委員
只今ノ御説明ノ申デ、先程御
説明ニナリマシタ點ト多イノハ、唯農村
對策ト云フコトカラ言ツテ、無水「アルコー
ル」ヲ專賣ニスルガ宜シト云フ理由ヲ持
出サレタノデアリマスガ、農村對策ト云フ
コトハ、先程カラ申上ゲマス通り、勿論是
ハ農村對策デナケレバナラヌ、其農村對策
トスル上ニ於テハ、先程私ノ言フヤウニ、
政府トシテ考ヘナケレバナラヌノハ、大工
場ト小工場ト云フモノヲ分散スルカ、或ハ
集約シテ行ク所ノ方法、此ドチラガ宜イカ
ト云フコトヲ先程カラ申上ゲ、農村對策ト
云フコトニ對シテハ、宜イヤウニシナケレ
バナラヌト云フコトヲ述べテ來マシタガ、
是ハ別ニ政府デ專賣ニスルニ付テ、農村對
策上宜イトカ、或ハ政府ト民間ト一緒ニヤ
ルカラ、農村對策トシテ惡イト云フ理由ニ
ハナラヌノデス、アナタガ折角附加ヘ下

學者ニ御聽キナサイ、東大ノ教授ニ聽イテモ分ル、或ハ大阪ノ大學ノ教授ニ聽イテモノス、サウ云フ民間ニ進ンダ方法ガアル、ソレヲ採ラズシテ遲レ馳セニ昔ノ舊式ナ方法ヲ採ツテ製造シテ、態・生産「コスト」ヲ高メルト云フコトガ何處ニアリマスカ、ソレカラ私ハ官業デ行クト惡イ、ヤハリ民間ノ此發展途上ニアル所ノ工業界ニ於テハ、ヤハリ民間ノ研究ニ委セル、或ハ政府ニ於テモ研究ナサルガ宜シイ、又民間ニモ研究サセテ、サウシテ民間ト一緒ニヤル方ガ、無水「アルコール」ノ生産「コスト」ヲ成ベク下ゲ、經濟的ニ而モ國策トシテ將來有利ナリ、斯ウ考ヘマスカラ申上ゲル譯デアリマスガ、此點ハ大臣ハ御承知ナイデアリマセウカラ、技術官カラ御聽キニナルト分ルデセウ、私ガ此處デ其點ハ斯ウ云フ風

ナドト云フ舊式ナモノヲ採ッテ專賣ニスルト云フコトハ、何トシテ今頃遲レ馳セニソウナコトヲ御考ナサルノカ、私ハ技術官ガ餘リニ研究ニ對シテ十分ノ信念ガナイト云フコトヲ驚ク、是ハ後デ私ハ十分御意目ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス、學者ハ一致シテ居ル、私ハ實驗家デアリマセヌカラ知リマセヌ、學者ノ意見ハモウ此點ニ付テハニ致シテ居リマス、尙ホ引續イテ御尋致シマスリマス、其點ニ付テ私共ハ所見ヲ異ニ致シテ居リマス、尙ホ引續イテ御尋致シマスガ、之ヲ經濟的ニ考ヘテ行キマスト、ドウカト申シマスレバ、政府ノ方デハ石炭液化事業ノ爲ニハ、之ニ對シテ少カラヌ助成ヲ與ヘテ居ル、即チ政府ガ半分ノ出資、民間ガ半分ノ出資トシテ、此會社ヲ作ッテ、サウシテ最初事業計畫ヲシテカラ、二箇年八年四分ヲ政府デ保證スル、三年後カラ所

ナコトカラ來テ居ル次第デゴザイマス、「アルコール」ノ製造ハ石炭液化ニ比べマスルト、比較的作業ガ簡単デアルト云フ風ニ考ニ奪合ヒヲシタ譯デモアリマセヌガ、專賣局ノ所管ニシタ方ガ宜カラウ、斯ウ云フ風ナ意味デヤッテ居ル次第デアリマス。

○三善委員 只今ノ御説明ノ中デ、先程御説明ニナリマシタ點ト多イノハ、唯、農村對策ト云フコトカラ言ッテ、無水「アルコール」ヲ專賣ニスルガ宜シト云フ理由ヲ持出サレタノデアリマスガ、農村對策ト云フコトハ、先程カラ申上ゲマス通り、勿論是ハ農村對策デナケレバナラヌ、其農村對策ト云フトル上ニ於テハ、先程私ノ言フヤウニ、政府トシテ考ヘナケレバナラヌノハ、大工場ト小工場ト云フモノヲ分散スルカ、或ハ集約シテ行ク所ノ方法、此ドチラガ宜イカラ云フコトヲ先程カラ申上げ、農村對策ト云フコトニ對シテハ、宜イヤウニシナケレバナラヌト云フコトヲ述べテ來マシタガ、是ハ別ニ政府デ專賣ニスルニ付テ、農村對策上宜イトカ、或ハ政府ト民間ト一緒ニヤルカラ、農村對策トシテ惡イト云フ理由ニハナラヌノデス、アナタガ折角附加ヘ下サツタ農村對策ノ問題モ、其理由ノ一ツニ

ハナラヌト思ヒマス、私ハアナタノ先程言ハレタ事柄ハドウシテモ之ヲ區別スルコトデニ困難ヲ感ズル、了解ガ出來マセヌ、無水「アルコール」ハ作業ガ簡単ダト云フコトデスガ、簡單デハアリマセヌ、アナタハ御承知デナリカラデアリマス、政府ノ今專賣ニセントスル所ノ方法ハ、既ニ今日遲レタ方法デアル、他ニ進歩シタ方法ガアリマス、學者ニ御聽キナサイ、東大ノ教授ニ聽イテモ分ル、或ハ大阪ノ大學ノ教授ニ聽イテモ分ル、モウ是ハ既ニ試驗済ノモノデアリマス、サウ云フ民間ニ進ンダ方法ガアル、ソレヲ採ラズシテ遲レ馳セニ昔ノ舊式ノ方法ヲ採ツテ製造シテ、態、生産「コスト」ヲ高メルト云フコトガ何處ニアリマスカ、ソレダカラ私ハ官業デ行クト悪イ、ヤハリ民間ノ此發展途上ニアル所ノ工業界ニ於テハ、ヤハリ民間ノ研究ニ委セル、或ハ政府ニ於テモ研究ナサルガ宜シイ、又民間ニモ研究サセテ、サウシテ民間ト一緒ニヤル方ガ、無水「アルコール」ノ生産「コスト」ヲ成ベク下リ、斯ウ考ヘマスカラ申上ゲル譯デアリマスガ、此點ハ大臣ハ御承知ナイデアリマセウカラ、技術官カラ御聽キニナルト

ニ達ヒマスト云フコトヲ申上ゲルト、時間
ガ長クナリマスカラ、是ハ後デドウ云フ方
長モ居ラレルデアリマセウガ、是ハ遲レタ
ル方法ナリ、是ハ日本ノ學者ハ一致シテ
居リマス、コンナ「アミロ」法ナドト云フモ
ノハ昔ノ舊式ニ過ギマセヌ、其「アミロ」法
ナドト云フ舊式ナモノヲ採ッテ專賣ニスル
ト云フコトハ、何トシテ今頃遲レ馳セニソ
ンナコトヲ御考ナサルノカ、私ハ技術官
ガ餘リニ研究ニ對シテ十分ノ信念ガナイト
云フコトヲ驚ク、是ハ後デ私ハ十分御意見
ヲ伺ッテ見タイト思ヒマス、學者ハ一致シ
テ居ル、私ハ實驗家デアリマセヌカラ知リ
マセヌ、學者ノ意見ハモウ此點ニ付テハ一
致シテ居リマス、既ニ實際問題化サレテ居
リマス、其點ニ付テ私共ハ所見ヲ異ニ致シ
テ居リマス、尙ホ引續イテ御尋致シマス
ガ、之ヲ經濟的ニ考ヘテ行キマスト、ドウ
カト申シマスレバ、政府ノ方デハ石炭液化
事業ノ爲ニハ、之ニ對シテ少カラヌ助成ヲ
與ヘテ居ル、即チ政府ガ半分ノ出資、民
間ガ半分ノ出資トシテ、此會社ヲ作ッテ、
サウシテ最初事業計畫ヲシテカラ、二箇年
八年四分ヲ政府デ保證スル、三年後カラ所

謂營業年度十年度マデハ六分ヲ保證スル、
斯ウ云フ風ナ政府ノ保證ノ下ニ此會社ガ出
來ル、ソレダカラ假ニ私ガ此石炭液化ノ通
リニ、無水「アルコール」ヲ政府ト民間ト
ノ事業トシテ考ヘテ見マシテ、茲ニ無水「ア
ルコール」ノ政府ト民間トノ合同ノ出資ノ
事業ガ出來タト假定シテ計算シテ見マス
ト、先ザ五千萬圓ハドウシテモ要ルノデア
リマス、或ハ五千萬圓デハ足リマスマイ
ガ、少クトモ五千萬圓要リマスカラ、ソレ
ヲ七箇年度ニヤラレルト、一年ニ七百萬
圓、其七百萬圓ニ對シテ、營業一年度、二
年度年四分、三年度カラ、營業十年度マデ
年六分ノ保證ヲ政府ガ爲サル、斯ウ云フ風
ニ石炭液化ノ事業ト同ジヤウニ考ヘテ計算
致シテ見マスト、丁度此事業ヲ完成致シテ
參リマス——十年ノ營業年度デハ、若シ此
會社ニ利益ガナイトシテ、政府ガ補償サレ
ルトスレバ、政府ノ補償金ガ一千三百七
十二萬圓、之ヲ政府ガ補償スレバ此會社ハ
サルト、先程申シマシタ通り、實ハ一箇年
デ一千七百萬圓ノ損失補償ヲシナケレバナ
ラヌ、損失ヲ負擔シナケレバナラヌ、然ル
ニ政府ガ此官民合同ノ出資事業トシテオヤ

リニナレバ、此十箇年ニ於テ僅ニ一千三
百七十二萬圓、之ヲ政府ガ補償ナサレバ宜
シ、經濟的ニ考ヘテモ、ドチラガ宜シイ
カト云フコトハ、容易ニ判斷ガ出來ル、此
事業ガ出來タト假定シテ計算シテ見マス
家、或ハ民間ノ相當ナ權威者ヲ集メテ、ド
チラガ宜イト云フコトヲ一遍御聽キナサ
イ、容易ニ私ハ分ルコトダ思ヒマス、石
炭液化問題ヨリモ尙ホ起リ易イデセウ、
民間ノ方デハ既ニ試驗モ出來テ居ル、事業
モ出來テ居ル所モアリマス、起リ易イ所ノ
仕事ヲ、何モ苦シニ政府ガオヤリニナル必
要ハナイト思ヒマス、ソレデ民間ト合同シ
テヤルコトガ、最モ經濟的ニ考ヘテ宜シイ
ト思ヒマスガ、此點ニ付テ何カ所信ガアレ
バ承ツテ見タイ

○結城國務大臣

其ノ邊ノ事ハ政府委員カラ御答サセマス

○荒井政府委員 只今ノ御計算ハ、能ク計
算ノ基礎ヲ拜見シナケレバ分リマセヌガ、
恐ラクハ其會社ニ於キマシテ損失ガナイト
アル、斯ウ云フ風ニヤツテ行ケバ千三百七
十二萬圓デ宜イデヤナイカ、又ソレニ付テ
民間ノ意見ヲ御聽キニナツタカト云フコト
デス、民間ノ當業者、民間ノ主ナル者ノ意
見ヲ聽キマスト、私ハ此事業ハ容易ニ起ル
ト思フ、容易ニ起ルベキ運命ニアル事業
ノ、何ヲ苦シニ政府ガナアル必要ガアルカ、
政府ガ千七百萬圓餘ノ損失負擔ヲシナケレ
バナラヌト云フコトハ眼ノ前ニ見エテ居
ガ其會社事業トシテモ、例ヘバ馬鈴薯ナリ

ガ如何ナツテ幾ラ損ニナルカト云フ御計算
ヲ承リマセヌト、其比較ハ出來ナイデハナ
カラウカト思ヒマス、政府ト致シマシテ
モ勿論損失ガ——是八年ニ——或ハ計算ニ
依ツテ色々ノ計算ガ出來マスガ、相當多額
ノ損失ヲ生ズルト云フコトニナルノデアリ
マスガ、ソレ以外ノ會社トシテ、只今御話
チラガ宜イト云フコトヲ一遍御聽キナサ
カラウカ、斯ウ想像サレルノデアリマス、
計算ヲ能ク拜見シタ上デ研究致シタイト思
ヒマス

○三善委員 私ノ今言ツタノハ、政府ガ營
業初年度カラ二年度ニ於テ、年四分ノ配當
ノ保證ヲシ、ソレカラ營業三年度カラ十年
度マデニ、年六分ノ配當ニ對スル政府ノ保
證ヲスルト、石炭液化ノ仕事ト同ジコトデ
アル、斯ウ云フ風ニヤツテ行ケバ千三百七
十二萬圓デ宜イデヤナイカ、又ソレニ付テ
其造ツテ居ル者ニ對シテ、或ハ操作ノ方法
ナリ、或ハ醸造ノ方法ナリ、其他ニ付キマ
シテモ多クノ權威者ヲ集メ、多クノ意見ヲ
聽イテ、最後ノ斷案ヲ下サナケレババイカ
ヌ、唯政府自身デ御考ニナツテ、机上ノ議
論ハイケマセヌ、ソレダカラ私ハソレニ
對シテ政府ハ十分ノ用意ガ今マテアッタカ
ドウカト云フコトヲ、先程御聽キシタ譯デ
アリマス

研究シタノデアリマスガ、併シ配當ノ保證

ダケデアリマスレバ、恐ラクハ是ハ出來マセヌ、一方ニ於テ「ガソリン」ノ價格ヲ上ゲ

テト云フ計算ガアッタノデアリマス、「ガソリン」ヲ一錢ナリ三錢ナリ、「アルコール」混

用ニ依テ上ゲマスレバ、只今ノ計算を行クト思ヒマス、併シ兎モ角モ「アルコール」

ノ生産費ト、「ガソリン」ノ今日ノ價格ト云

フモノニ付キマシテ、如何ニ民間デアッテモ恐ラクハ十四五錢ノ差ガアルノデアリマス、是ハ御承知ノ通り「アルコール」ノ生産

費ノ主要ナルモノハ原料代デアリマス、原

料ヲ幾ラデ買フカ、若シ之ヲ五錢デ買ヒマスレバ、是ハ丁度トン〜ニ行クノデアリマス、一錢達ヒマスト一「ガロン」ニ付テ七錢ト云フ差異ガ生ジテ來ルノデアリマス、原料ヲ五錢デ買ヒマスレバ、今御話ノヤウナ計算ハ出來ルト思ヒマス、或ハ「ガソリン」ニ付テ原料ガ一錢達ヘバ七錢達フ、ソレ位ノコトヘ私ハ十分承知シテ居リマス、コトニ依テ一錢ナリ上ゲマスレバ、ソレハ出來ルカト思ヒマスガ、恐ラクハ操作ノ方法ニ依リマシテ、斯ル莫大ノ金額ノ差ハ私ハ出來ヌト確信致シマスガ、尙ホ御計算ガアリマスレバ能ク拜見致シマスガ、尙ホ御計算ノ將來ノ事業ノ經營上ニモ非常ニ参考ニナルト思ヒマス、能ク拜見ノ上デ研究致シタ

イト思ヒマス

○三善委員

政府ノ方デハサウ云フ民間ノ

事業デヤッテモ、ソンナ旨クハイカヌ、斯

ウ云フ風ナ御意見ノヤウデアリマスルガ、私ハ相當權威者及ビ當業者ノ意見ヲ聽イ

テ、十分之ニ對シテ審議ヲ盡シタカト云フコトヲ御聽キスル譯デアリマシテ、私ハ決

シテ困難デヤナイト思フ、アナタノ方ハ民間ノ事業ハ興ラヌト御考ニナルカモ知レマ

セヌケレドモ、今ノヤウナ政府ノ案ヲ持テ居ルナラバ、必ズ興ルト思ヒマス、ソレヲ興ラヌト言フナラバ、是ハ一ツ當業者ノ意見ヲ御聽キニアッタラ宜イデセウ、

民間ノ意見ヲ御聽キニナッタラ宜イデセウ、勿論私ハアナタノ言ハレル原料ト操作

ノ上ニ於テノコトハ知ッテ居リマス、原料ガ七五%，操作ノ費用ガ二五%，一「ガロ

ウ、勿論私ハアナタノ言ハレル原料ト操作

ノ上ニ於テノコトハ知ッテ居リマス、原料

ガ七五%，操作ノ費用ガ二五%，一「ガロ

ウ、勿論私ハアナタノ言ハレル原料ト操作

ノ上ニ於テノコトハ知ッテ居リマス、原料

ガ七五%，操作ノ費用ガ二五%，一「ガロ

ウ、勿論私ハアナタノ言ハレル原料ト操作

ノ上ニ於テノコトハ知ッテ居リマス、原料

ガ七五%，操作ノ費用ガ二五%，一「ガロ

ウ、勿論私ハアナタノ言ハレル原料ト操作

ノ上ニ於テノコトハ知ッテ居リマス、原料

ガ七五%，操作ノ費用ガ二五%，一「ガロ

アリマスガ、其計算ニ依ッテモ只今ノ御話ノヤウナ計算ハ出テ居ラナイノデアリマス、若シサウ云フコトデアリマスレバ、其仕事ハ極メテ政府ノ損失モ少クシテ、非常ニ樂ニ出來ルコトデアリマシテ、大イニ歎迎スビキコトデアッタノデアリマスガ、當時民間デ出シマシタ計算ハ、サウ云フヤウ

ナ計算ニナッテ居リマセヌノデ、政府ノ今見テ居リマス損失以上ノ損失ヲ計算シテ居タノデアリマス、勿論ソレハ再検討ノ餘地ガアッタカト思ヒマスガ、併シ政府ノ生

産費以下デト云フコトハ、中々困難ノヤウニ思ッテ居リマス

○平川委員長 三善君、一寸御相談致シマスガ、政府委員ヘノ質問ハ後廻シニシテ、

大藏大臣ノ質問ヲ願ヒマス

○結城國務大臣 臺灣デハ島内消費ノ分

ノミニ付テ、販賣專賣ヲ實施シテ居リマス

サウデアリマス、ソレカラ朝鮮ハ近イ將來ニ專賣トスル豫定デアリマスガ、當分ノ間

ハヤハリ製造會社ニ補助金ヲ與ヘテ、政府ガ「アルコール」ノ販賣價格ヲ定ムルト云フ

コトニシタ方ガ宜カラウ、斯ウ云フコトデ別ニナッテ居ル次第デアリマス

○三善委員 ソコガ私ハ内地ト外地ト一貫シテ國策ト云フモノハ立ツベキモノダト

思フ、常ニ内地ト外地ガ何時モ問題ニナル

ノデスガ、米ノ問題ノ時モ、内地ト外地ヲ差別的ニヤッテハイカヌト云フ問題ガ起

タ、何モ海一ツ隔テ、居ルカラ、朝鮮ハ別

ノヤウナ計算ガアリマシテ、或ル會社カラ出タ計算ガアリマシテ、或ル會社デ之ヲ造レバ幾ラト云フモノガ出タノ内

地ニノミ專賣トシテ、臺灣及ビ朝鮮ノ外地ニ之ヲ專賣トセザル理由ハ、如何ナル理由

カト云フコトヲ、本會議デ岩瀬君カラ質

問致シマシタ時分ニ、大臣ハ商工大臣デシ

タカアナタカ分リマセヌガ、何カ方法ガ違

フノダ、サウ云フコトヲ言ハレタト思ヒマスガ、ソンナ簡単ナ問題デヤナイ、此間政

府委員ニモ質問シマシタケレドモ、政府委員ノ答辯ハ能ク了解スルコトガ出來マセ

ヌ、何カ之ニ對シテ特ニ外地ヲ別扱ヒニスル理由ガアリマスレバ承知シタイト思ヒマス

外臺灣ハ別タコソナ考ヲ以テヤル場合ニ、朝鮮ダラウガ、臺灣ダラウガ、一緒ニシテ專賣ヲスルナラバ專賣ニスペキダ、何事情ノ變ツタコトハナカラウト思フ、又朝鮮ニ對シテ近クヤルト云フ、近クヤルナラ、一緒ニヤッタラ宜イ、ドウシテ之ヲ別扱ニナサルノカ、其理由ガ私ニハ分ラナイ、何カモウ少シ私共ガ一般ニ了解スルヤウナ理由ガアルナラ承テ見タイトと思ヒマス

ル所ニ向テ、今回專賣ヲセズシテ、内地ニノミナサルト云フノハ、内地ハ試驗的ニデモナサル御積リカ、ソレナラ別デスガ、ソレ以外ニ私ハ理由ハナイト思フ、事情ガ違フト云フナラ、何處ノ事情ガドレダケ達フカ、ソレヲ私ハ聽キタイ、何カ別ニアリマスナラ承^タテ見タイト思ヒマスガ、只今ダケノ御答辯^タハ満足スルコトガアリマセヌ、是レ以上アリマスナラバ承^タテ見タイト思ヒマス、尙ホ私ハ無水「アルコール」ト含水「アルコール」ニ付テ、此無水「アルコール」ト含水「アルコール」ラ今度同時ニ、ヤハリ九十度以上ノ「アルコール」ハ專賣ニスル、是ハ無水「アルコール」ガ必要デアッテ、含水「アルコール」ハ必要ハナイト思フ、政府デ使用セントスルモノハ、無水「アルコール」九十九度以上ノモノ、含水「アルコール」ハ一般工業用デアル、其工業用ノ「アルコール」マデ一緒ニスル必要ハナイ、先日カラ政府委員ニ屢々此事ハ御質問致シマシタケレドモガ、政府委員ノ言ハレル所デハ、無水ト含水トデハ、アナタノ先刻言ハレルヤウニ取締困難ト云フコトモ一點デアリマスガ、併シ取締困難ト云フコトモハアリマセヌ、アリマセヌコトハ、私共無

水ト含水か出来ル場合ニ——蒸溜カ出ル場
合ニ違テ來マスカラ、何モ取締ノ缺點ト云
フモノハアリマセヌ、工場ニ行ッテ御覽ナサ
イ、チャント稅務署カラ封印シテシマッテ、
含水ハ含水デ溜ル、無水ハ無水デ一ツノ
「タンク」ノ中へ落込ムヤウニナッテ居リマ
スカラ、何モ取締上困難ハアリマセヌ、唯
政府委員ノ答辯セラレタ所ヲ聽キマスト、
無水ト含水トヲ一緒ニシナケレバナラヌト
云フノハ、含水ガ纏テ無水ニ使ハレル場合
ガアル、ソレニハドウ云フ操作ヲスルカト
云フト、「ベンゾール」ヲ入レ、バ宜イ、或
ハ安定劑ヲ入レ、バ宜イ、併シソレハ今豈
富デナイ、學說デハ是ハ出來ルコトニナッ
テ居ル、又實際經驗デモ出來ルケレドモ、
工業的ニハ今ナッチ居ナイ、或ハ「ベンゾー
ル」ヲ入レ、バ高イモノニナッテ經濟的ニ引
合ハヌ、是デハドウ云フモノカ、政治ハ現
實ノ問題デナケレバナラヌ、勿論將來ノコ
トモ考ヘナケレバナラナイガ、併シマダ學
者ノ間ニサウ云フモノガ試驗的ニ行ハレ
テ、實際的ニハマダ行ハレテ居ナイモノマ
デモ考ヘテ、含水、無水ヲ一緒ニスルト云
フコトハ非常ニ無理ガアル、含水ヲ入レル
コトハ工業用界ニ非常ニ迷惑ヲ來ス、ソレ
ダカラ政府ノ必要ナ無水「アルコール」ダケ

○結城國務大臣 御意見ノ次第八十分ニ參
酌致シマスガ、政府委員カラ御答申上ゲタ
通リデアラウト思ヒマス
○三善委員 政府委員ノ御答辯デ満足致シ
マセヌカラ大臣ニ御聽キ致シマシタガ、實
ハ其事ハ技術上ニ關スルコトデアリマスカ
ラ、大臣ニ御答辯ヲ求メルコトハ無理カモ
知レマセヌ、併シ私ノ意見ハ能ク御聽キ下
サツタト思ヒマス、強ヒテ無水ト含水トヲ
一緒ニスル必要モナイト云フコトヲ、大臣
ハ大體御了解下サツタコト、思ヒマスガ、
マア政府委員ノ答辯、アノ通りデアルト言
ハレルカラ致シ方アリマセヌガ、私ハ別ニ
含水ヲ強ヒテ入レル必要ハナイト思ツテ居
リマス、民間ノ無水「アルコール」ニ對シテ
ハ、ヤハリ國策上獎勵ナサルトイカヌダラ
ウト思フ、例ヘバ專賣ニスルニシテモ、ヤ
ハリ民間ノ無水「アルコール」ヲ買上ゲナケ
レバ、政府專賣ダケデハ出來ナイト云フ
コトハ、昨日カラ民間ノ無水「アルコール」
ヲ買上ゲラレルト云フコトヲ言ハレタ點カ
ラモ、容易ニ判斷出來ルト思フ、ヤハリ無
水「アルコール」ヲ製造スル者ニ對シテハ、民

間事業ニ對シテモ、政府トシテハ適當ナ奨勵ヲ御考ニナラナケレバナラヌト思フガ、何カ之ニ對シテ御考ガアリマスカドウカ、

○結城國務大臣 是ハ民間ノ仕事ニ對シテ
モ、委託經營スル考ガアルノデアリマス、
又保護ヲシナケレバナラヌヤウナ場合ニ
ハ、ソレドヘノ方法ヲ講ジナケレバナラヌ
トハ思テ居リマス

○三善委員 保護ニ付テ 大臣ハ御考ニナフ
テ居ラヌデモ宜シイガ、政府委員ノ方デ、
同ジ國策デアルカラ之ニ對シテ保護シナケ
レバナラヌト言フナラバ、何カ保護ノ方法
ガアリマスカ、ソレヲ伺フテ見タイ

○荒井政府委員 ソレハ民間デ經營致シマ
ス場合ニ、幾ラデ其「アルコール」ヲ買フカ
ト云フコトデアリマス、相當ノ生産費ニ利
益ヲ加ヘテ買ヒマスレバ、ソコニ自ラ仕事
ハ起ルト思フノデアリマス、生産費等ニ比
較シテ幾分利益ニナルヤウナ計算ニ致シマ
スレバ、喜ンデ民間ニ於テ製造スルト思ヒ

○三 善委員 何レソンナコトデアラウト思ヒマシタガ、ソンコトデハイケマセヌ、一體政府ノ政策ハ片手落ガアツテイケマセヌ、同ジ燃料國策デアル石炭液化ノ事業ニ

對シテハ、政府ト民間トノ合同出資ニ依ル
會社ガ出來テ、其會社ニ向ツテハ所得稅、
營業收益稅、道府縣地方稅ノ免除ト云フコ
トガ法律ニナッテ、今度出サレテ居リマ
ス、然ルニ何故ニ同ジ燃料國策トシテヤラ
レル所ノ無水「アルコール」ノ民間事業ニ對
シテハ、此政府ノ恩惠ノ適用ガ出來ナイノ
デスカ、唯値段ヲ高ク買上ゲテヤレバ宜シ
イ、ソンナコトデ出來マスカ、マダヤルベ
キ方法ハアルト思ヒマスガ、ソレガ政府ト
シテ一貫セズ、商工省ト大藏省ト別々ニナ
ナッテ居ルカラ、サウ云フコトガ別々ニナ
ル、商工省ハサウ云フコトヲ大藏省ニ要求
シテ居リマス、政府原案トシテ出テ居リマ
スノニ、ナゼ燃料國策タル無水「アルコー
ル」ニ對シテハ、サウ云フ施設ヲナサラヌ
ノデアルカ、サウ云フ法規ヲ設ケラレヌノ
デアルカ

ナラヌト云フコトニナリ、「ガソリン」ノ価段モ上ッテ來ナケレバナラヌ、サウナレバ消費者ハ非常ニ迷惑デス、ソンナ單純ナコトデヤイケマセヌ、成ベク生産「コスト」ヲ下ダテヤルニハ、ヤハリ營業上ニ相當ナ恩惠ヲ與ヘテヤラナケレバナラヌト思フ、アナタハ高ク買ヒサヘスレバ宜イト言ハレルガ、一方「ガソリン」ノ值段ヲ幾ラニ賣ラヌガ、宜イカト云フコトニナルト、無水「アルコール」ノ使用者モ迷惑ダラウシ、無水「アル

ク一つノ方法デアラウト私ハ思ヒマス、サ
ウデナシニ、豫メ何等カノ方法ニ依シテ、
損ヲシテ時價ヨリ其値段ヲ下ゲテ買フ、形
ダケハ成程ソレデ整ヒマセウガ、結局ハ其
經營スル人ノ負擔ニ於テハ違ハヌト私ハ思
フノデアリマス、何モ高ク買ッタカラ、ソ
レヲ高ク賣ラナケレバナラヌト云フコトモ
ナイデセウシ、其邊ハ助成ノ方法デ色々考
ヘラレル一つノ方法デハナイカト私ハ思フ
ノデアリマス

クーツノ方法デアラウト私ハ思ヒマス、サ
ウデナシニ、豫メ何等カノ方法ニ依フテ、
損ヲシテ時價ヨリ其値段ヲ下ゲテ買フ、形
ダケハ成程ソレデ整ヒマセウガ、結局ハ其
經營スル人ノ負擔ニ於テハ違ハヌト私ハ思
フノデアリマス、何モ高ク買ッタカラ、ソ
レヲ高ク賣ラナケレバナラヌト云フコトモ
ナイデセウシ、其邊ハ助成ノ方法デ色々考
ヘラレル一ツノ方法デハナイカト私ハ思フ
ノデアリマス

ヤル場合ニ、而モ政府合同ノ會社バカリデ
ハアリマセヌ、人造ノ石油會社ガ今度民間
ニ出來ル、政府ノ方デハ、獨リ此合同ノ會
社バカリデハナイ、其他ノ有ユル會社ニ
向ッテ、所得稅、營業收益稅及ビ地方稅ノ
免除ヲスルト云フコトガ、法律デ更ニ又出
タデハアリマセヌカ、ソレヲ同ジ燃料國策
デヤル所ノ無水「アルコール」ノ製造者ニ對
シテハ、當然ヤラナケレバ國策ガ一貫シナ
イ、燃料國策トシテ御考ニナリ、サウナサ
ルコトガ民間ノ製造スル所ノ甘諸、馬鈴薯
ヲ高ク買フコトニナル、サウ云フ風ニ總テ
ノ稅ヲ免除スルト云フコトカラ、廳テ會
社ノ經營ガ順調ニ進ンデ行ク、順調ニ進
デ來レバ、民間ノ原料ヲ高ク買フテヤッテ宜
シト云フコトニナツテ參ル、ソレヲ御考
ニナラズシテ、出來タ生産品ハ唯高ク買フ
テヤレバ宜イノダ、ソレデ宜シト云フコ
トデハイケマセヌ、終始一貫シタ方針ガナ
ケレバイカヌ、役人ハ役人根性デ、出シテ
居ル法案ニ付テ負ケ惜シミヲスルノガ弊害
ダ、惡カツタナラバ惡カツタ、成程ト氣付イ
テ將來ニ付テ考ヘル、コンナコトモ役人
トシテ度胸ガナケレバナラヌ、役人ガ一遍
出シタ以上ハ、數字デモ嘘デ通シテ行キ、
曲リナリニデモ何トカ通サウ、ソンナ役人

根性デハイケナイ、私ハ國策上此問題ニ付
テハ非常ニ真劍デアルカラ、ヤハリ政府ニ
於テモ真劍ニヤッテ下サイ、庶政一新ハ此
處デス、官僚ガ茲ニ自分ニ出シタノダカラ
モ、アトカラ考ヘテ成程惡カツタト云フナ
ラバ、過チハ改メルニ憚ル勿レ、何カ善イ
コトガアツタナラバ採ツテ宜イデハナイカ、
考ヘテ宜イデハアリマセヌカ、私ハドンナ
議論ヲシテモ、此議論ハアナタノ議論デハ
承服スルコトハ出來マセヌ、是レ以上ハ意
見ニ涉リマスカラ申上ゲナイケレドモ、一
ツ私ガ最後ニ御聽キシタイノハ、輸入稅ニ
付テ御意見ヲ承ツテ見タイト思ヒマス、今
回ノ關稅法ニ於テ、政府ノ買入レル所ノ酒
精ノ原料ハ其關稅ヲ免除スルト云フコトガ
アリマス、政府ガ原料トシテ買入ル、場
合ニハ免除スル、民間ガ買入ル、場合ニハ
免除セナイト云フコトハ、ドウ云フ譯デ
ス、政府ノ使フ所ノ原料ハ、外國カラ來ル
ガナイ、政府ニモ原料ガナイ、ソレダカラ
ダケ無稅ニスルカ、私ハソニドウシテモ
故ニ民間ノモノダケ除外シテ、政府ノモノ
片手落ガアルト思フ、民業壓迫デアリ、進
ンデハ國內ニ於テ使フ二割ダケノ無水「ア
ルコール」ヲ造ルコトガ出來スト云フコ
ニ結論ハナツテ來ル、サウスルト法律ハアッ
テモ執行スルコトガ出來スト云フコトニナ
リマスカラ、ソンナ片手落ハ爲サラヌガ宜
シ、只今ノ説明デハ説明ニナリマセヌ、
併シ是レ以上ハ大藏大臣ガ之ヲ如何ニ御考
ヘニナリマスカ、大藏大臣ニ對シテ大體

サセマス

○荒井政府委員 昨日御話致シマシタ通
話、ソレハ内地ニ於キマシテ、萬一原料ノ
不足シタ場合ヲ豫想シマシテ、政府ノ分ニ
マスルコトハ、關稅ノ關係カラ困難ナ事情
ガアルト承知致シテ居リマス、其場合ニ於
キマシテ、原料ノ融通等ニ付イテ考ヘマスル
コトハ、昨日モ私カラ申述ベタ通リデアリ
マス

○三善委員 ソレハアナタノ話ハ昨日聽キ
マシタ、ソンナ詰ラナイ議論ハ私ハ成立タ
ヌト思ヒマス、輸入スル場合ハドウカト云
フト、原料ガ缺乏シタ場合デ、民間ニモ原料
ガナイ、政府ニモ原料ガナイ、ソレダカラ
ダケ無稅ニスルカ、私ハソニドウシテモ
片手落ガアルト思フ、民業壓迫デアリ、進
ンデハ國內ニ於テ使フ二割ダケノ無水「ア
ルコール」ヲ造ルコトガ出來スト云フコ
ニ結論ハナツテ來ル、サウスルト法律ハアッ
テモ執行スルコトガ出來スト云フコトニナ
リマスカラ、ソンナ片手落ハ爲サラヌガ宜
シ、只今ノ説明デハ説明ニナリマセヌ、
併シ是レ以上ハ大藏大臣ガ之ヲ如何ニ御考
ヘニナリマスカ、大藏大臣ニ對シテ大體

然ルニ我國ニ原料ガナイナラ外國カラ入レ
ル、民間モ買入レルガ宜シイ、政府モ買入
レルガ宜シイ、サウスルト二割ニ相當スル
ダケノ無水「アルコール」ハ持ツテ居ナケレ
バナラヌ、然ルニ一方デ強制シテ一割ヲ入
レヨ、入レナケレバ使ハセヌゾ、斯ウ言
テ政府ニ「アルコール」ガナイト云フコトニ
ナレバ、全ク當業者ハドウシテ宜イカ困ル
デハアリマセヌカ、自動車ノ運轉ハ止ツテ
シマフ、國內ニ於テ原料ガ缺乏シタ時ハ政
府モ買入レルガ宜イ、民間モ買入レルガ
宜イ、其外國カラ買入ル、所ノ輸入原料ニ
對シテハ、政府ノモノニ無稅ニスルナラ、
又民間ノモノニモ無稅ニナサルガ宜イ、何
故ニ民間ノモノダケ除外シテ、政府ノモノ
ダケ無稅ニスルカ、私ハソニドウシテモ
片手落ガアルト思フ、民業壓迫デアリ、進
ンデハ國內ニ於テ使フ二割ダケノ無水「ア
ルコール」ヲ造ルコトガ出來スト云フコ
ニ結論ハナツテ來ル、サウスルト法律ハアッ
テモ執行スルコトガ出來スト云フコトニナ
リマスカラ、ソンナ片手落ハ爲サラヌガ宜
シ、只今ノ説明デハ説明ニナリマセヌ、
併シ是レ以上ハ大藏大臣ガ之ヲ如何ニ御考
ヘニナリマスカ、大藏大臣ニ對シテ大體

ノ質疑ハ是デ私ハ終リマスケレドモ、マダ
其他ノ質疑ハ是カラ政府委員ニ色々質問
致シマシテ、起々タ疑問、或ハ最後ニ申上
ゲタ大藏大臣ノ斷案ヲ願ハナケレバナラヌ
コトモアルト思ヒマスカラ、其際ハ更ニ御
許シヲ願フコトニシマシテ、私ノ質疑ハ是
デ打切ルコトニ致シマス

○平川委員長 山本君初メ他ノ委員諸君カ
ラ大藏大臣ニ御質問ガアルサウデアリマス
ガ、定刻時間ガ來マシタカラ、明日午後一
時ニ開會致シマシテ、大藏大臣並ニ商工大
臣ノ御出席ヲ願ツテ質問ヲ繼續致シマス、
今日ハ是デ散會致シマス

午後零時十四分散會